

鳥取県立人権ひろば 2 1 指定管理施設運営評価委員会評価報告書

鳥取県立人権ひろば 2 1 指定管理施設運営評価委員会（以下「評価委員会」という）にて、下記のとおり、指定管理者による鳥取県立人権ひろば 2 1 の管理運営状況を評価した。

記

1 対象施設

鳥取県立人権ひろば 2 1

2 指定管理者

公益社団法人鳥取県人権文化センター（鳥取市扇町 2 1 番地）

3 指定管理期間

平成 3 1 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 3 1 日まで

4 評価委員会について

(1) 開催日

令和 4 年 1 1 月 1 0 日（木）

(2) 開催場所

鳥取県立生涯学習センター小研修室 2

(3) 出席委員

氏名	所属及び役職
國本 真吾	鳥取短期大学幼児教育保育学科 教授
長井 いずみ	長井いずみ税理士事務所 税理士
岩本 裕己	公募委員
小林 靖尚	鳥取県総務部人権局長

5 評価委員会協議結果

(1) 評価方法

平成 3 1（令和元）年度から令和 3 年度分の指定管理者から提出された事業報告、各年度の県による評価結果、施設内の視察、指定管理者からの説明等に基づき、各委員が以下の審査項目ごとに評価を行った。

評価は「2、1、0、△1、△2」の 5 段階で行い、4 人の出席委員の平均で決定した。

審査項目	主な審査内容
施設設備の維持管理、緊急時の対応	・施設設備の保守管理・修繕 ・施設の保安警備・清掃等 ・事故の防止措置、緊急時の対応

その他管理施設の管理に必要な事項	<ul style="list-style-type: none"> ・利用受付・案内 ・附属設備・備品の貸出 ・利用指導・操作
利用者サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・開館時間、休館日、利用料金等 ・利用者へのサービス提供・向上策 ・施設の利用促進 ・個人情報の保護、情報公開 ・利用者意見の把握・対応
収入支出の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・経営状況
職員の配置	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営の執行体制の確保・配置
会計事務の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・不適正事案や事故等の有無 ・業務報告書（月次）における内部検査の結果 ・必要な規定類の整備
関係法令の遵守状況（労働関係法令、鳥取県産業振興条例等）	<ul style="list-style-type: none"> ・関係法令に係る行政指導等の有無等 ・県内企業への発注等
県の施策への協力	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者就労施設等への発注に配慮しているか等

【評価指標】

2 : 協定書の内容について高いレベルで実施されており、また、特に優れた管理運営がなされている。

1 : 協定書の内容を上回るレベルで実施されており、優れた管理運営がなされている。

0 : おおむね協定書の内容どおり実施されており、適切な管理が行われている。

△1 : 一部、改善・工夫を要する事項が見られたが、改善済み又は改善される見込みである。

△2 : 協定書の内容に対し、不適切な事項が認められ、大いに改善を要する。

(2) 評価結果

ア 評価点数

指定管理者による鳥取県立人権ひろば21の管理運営状況の評価は「1」と決定した。

審査項目	評価（委員4名の平均）
施設整備の維持管理、緊急時の対応	0.5
その他管理施設の管理に必要な事項	0.75
利用者サービス	1.25
収入支出の状況	0.5
職員の配置	0.5
会計事務の状況	0.5
関係法令の遵守状況（労働関係法令、鳥取県産業振興条例等）	0.5
県の施策への協力	0.5

総括評価	0.75
------	------

※総括評価0.75となり、委員協議の上、5段階のうち「1」と決定した。

イ 委員からの主な意見

【施設設備の維持管理、緊急時の対応に関すること】

- ・室内がきれいに整えられており、明るくなっている

【利用者サービスに関すること】

- ・新型コロナウイルス感染症、移転による影響などが存在する中、一定数の利用実績が示されていることに敬意を示す
- ・新型コロナウイルス感染拡大の状況下、来館者が減る中で貸出の宅配対応などに取組んでいることは評価できる
- ・来館者数を増やすこともだが、外に出ていくこと、書籍等の貸出を伸ばすことで、人権ひろば21との関係をもつ県民を増やしてもらいたい
- ・利用者の増加に向けて、大学等の関係機関に積極的に働きかけている
- ・児童館等への貸出を試みるなど特徴的な取組・工夫が見られた
- ・移転後の工夫として飲み物の無料提供など、居場所としての役割も今後は期待され、そこから利用促進や認知度の向上に繋がって欲しい
- ・誰もが訪問し、利用できるよう広報に一層の努力をして欲しい
- ・限られた予算の中で本、DVDの購入は大変だと思うが、よく検討されているように感じられた
- ・職員の話しぶり、対応にも好感が持てた
- ・(職員であることが分かる)上着があることで、訪問者は話しかけやすくなっていると思う
- ・DVDの貸出や、講師紹介等、企業にとって非常に頼りになる組織なので、情報の公開・更新は積極的に行なって欲しい